

## NEWS RELEASE

2022年5月11日  
日本板硝子株式会社

### モバイル リアルタイム PCR 装置「PicoGene® (ピコジーン)PCR1100」専用 カンピロバクター属菌検出試薬の本格販売開始

日本板硝子株式会社（本社：東京都港区、代表執行役社長兼 CEO：森 重樹、以下「NSG」）は、モバイルリアルタイム PCR 装置「PicoGene® PCR1100」専用のカンピロバクター\*属菌検出試薬を5月より本格販売します。本試薬は、「PicoGene® PCR1100」専用に当社が開発した初めてのオリジナル試薬です。食中毒の原因菌であるカンピロバクター属菌（以下、カンピロバクター）の検出作業を、最大1週間程度かかっていた従来の培養法検査等と比べて、約25分にまで短縮できることが特徴です。



国内で報告されている食中毒の中で2番目に多い原因として知られているのが、鶏肉等に多く生息するカンピロバクターです。カンピロバクターは加熱処理等で死滅しますが、生食や調理加熱不足、生肉の調理器具経由等で感染して下痢等の症状をきたし、免疫の低い高齢者や乳幼児等が感染した場合には、深刻な健康被害を及ぼすことで知られています。

養鶏場や食品加工工場等では通常、菌の汚染状況を確認するために、培養法を用いた検査を実施しています。しかし、従来の検査は培養時間や検査場所への輸送等、検査結果取得までに数日から1週間程度の日数を要するため、リアルタイム検査による、鶏肉の出荷前や食品加工・調理現場での検査確認に対する強いニーズがありました。

今般 NSG が本格販売を開始したモバイル リアルタイム PCR 装置「PicoGene® PCR1100」専用カンピロバクター検出試薬は、今まで一部の専門研究者でしか行えなかった事前の試薬調製が不要なため、生産・加工・調理の各現場での迅速な PCR 検査により、出荷や加工、調理前にカンピロバクター汚染の検出が可能になります。これにより、汚染されたものとそうでないものの混入をあらかじめ避ける等の対策を講じて、菌汚染の拡大防止が可能となります。

NSG では、今後もさまざまな現場のニーズに応じた専用試薬のバリエーションを拡大させ、オンサイトで手軽に PCR 検査を実施できる環境の提供を通じた、食の安心・安全をサポートしてまいります。

以上

\*カンピロバクターとは

食中毒菌の一種であるカンピロバクターは、ニワトリ、ウシ等の家禽や家畜をはじめ、ペット、野鳥、野生動物等多くの動物が保菌しています。生の状態や加熱不足の食肉および食肉から他の食品への二次感染、また不十分な殺菌による井戸水、湧水および簡易水道水から検出された事例が報告されています。

### モバイル リアルタイム PCR 装置「PicoGene®PCR1100」について

PicoGene®PCR1100 は、NSG の独自技術 SELFOC®(セルフオック) マイクロレンズを応用した小型蛍光検出器を搭載し、迅速・高精度・場所を問わない PCR 装置として 2019 年春に発売を開始しています。

現場での迅速なウイルス・菌の測定へのさまざまなニーズに対応するため、今後、入浴施設等での自主検査や定期清掃後の衛生管理等に活用できるレジオネラ属菌の検査用試薬キットの開発をはじめ、各種試薬キットや検査手法の開発を進めています。

※本製品は PCR1100 向けの研究用試薬です。医薬品医療機器法に基づく体外診断用医薬品としての承認・認証を受けておりません。

製品紹介サイト：<https://www.pcr-nsg.jp>



### NSG グループ（日本板硝子株式会社およびそのグループ会社）について

NSG グループは、建築および自動車用ガラスとクリエイティブ・テクノロジー分野で事業を展開する世界最大のガラスメーカーのひとつです。

建築用ガラス事業は、各種建築用ガラス、太陽電池パネル用ガラス等を製造・販売しています。

自動車用ガラス事業は、新車用(OE)ガラスや補修用(AGR)ガラスの分野で事業を展開しています。

クリエイティブ・テクノロジー事業の主要製品は、プリンターやスキャナーに用いられるレンズや、タイミングベルトの補強材であるガラスコードやガラスフレックを中心とする特殊ガラス繊維です。

<https://www.nsg.co.jp>

#### <お問い合わせ>

(報道関係等)

広報部 Tel : 03-5443-0100

(製品のお問合せ)

<https://www.pcr-nsg.jp/agent> 製品のご注文は、販売代理店に直接お問い合わせください。